



タイミングなどを確認し合い戦術練習に取り組む選手たち

優勝に向けチーム一丸

パナソニックワイルドナイツ合宿再び

パナソニックワイルドナイツの合宿は7月30日から8月2日までの4日間、市ラグビー場で行われ、トップリーグ開幕に向け、戦術や連携を確認しました。6月に続き2度目の来訪となる今回は、日本代表に招集され、前回の合宿に参加できなかった選手も顔をそろえました。布巻峻介キャプテンは本合宿を「チームの心を一つにする開幕前の大事な合宿」と語り「一戦一戦全力を尽くし、もちろん、最後は優勝でシーズンを終えたい」と力を込めました。

防火を願いワッショイ

柏台少年消防クラブ防火研修会・柏台夏祭り

柏台少年消防クラブ防火研修会は8月10日、柏台公園で行われ、クラブ員約20人が参加し、消火器使用体験や119番通報訓練で防火意識を高めました。研修後は、おそろいの法被にねじり鉢巻き姿で、みこしを担ぎ、防火を願って地区を練り歩きました。柏台小4年の佐々木輝琉君は「火事起きないように願って担ぎました」と充実感をにじませました。また、同日は柏台夏祭りも開催。柏台地区では大変にぎやかな夏休みの一日となりました。



みんなで声を合わせて元気いっぱい担ぎました

岩手の美酒佳肴に舌鼓

Harvest Restaurant 2017

「Harvest Restaurant 2017」は8月5日、6日の両日、岩手山焼走り国際交流村で行われました。「Harvest Restaurant」は生産者や料理人、参加者が一緒になって「いわてのうまい！」を味わう食のアウトドアフェスで、今年で5回目を迎えます。5日は、6つのコースに分かれ、八幡平マッシュルームの収穫や豆腐づくりなどを体験。夕方からは、岩手山麓の雄大な自然の中、県内外で活躍する14人のシェフの料理を堪能し、夜が更けるまで盛り上がりました。



岩手の食材を使った料理やお酒を味わいました

農場の夜もにぎやかに

Noujyo-Camp 2017

Noujyo-Camp2017は8月19、20の両日、平笠地内のルーデンス農場で開催されました。3回目となるこのイベントは、訪れた人に広々とした農場でキャンプを楽しんでもらおうと同農場を営む梶本希さん一家が主催。農場内には多数のテントや出店が並び、ステージではダンスや音楽ライブなども行われ、約1,500人の来場者でにぎわいました。19日の夜には、キャンプファイヤーが周囲を照らす中、20人のフラガールが踊って会場を盛り上げました。



タヒチアンダンスを踊るKanaloa Hulaの皆さん



雨が降る中、傘を差しながら花火を楽しむ来場者たち

雨の夜空に大輪が咲く

第12回八幡平ふるさと花火まつり

八幡平ふるさと花火まつり(市観光イベント実行委員会主催)は8月15日、松尾総合運動公園で開催されました。当日は、雨にもかかわらず約5千人が会場を訪れ、出店での飲食や市内愛好者によるさんさ踊り・盆踊りを楽しみました。まつり終盤のメインイベントでは、約1時間にわたって花火が打ち上げられ、濡れたアスファルトが花火を反射して幻想的な雰囲気をつくり出す中、来場者は夜空の花火に見入っていました。

お盆に家族で魚つかみ

第7回イワナつかみフォーラム

第7回イワナつかみフォーラムは8月14日、米代川と矢神川の合流地点の特設いけすで開催されました。同イベントは田山地域振興協議会が主催し、地域住民や帰省者など、幼児からお年寄りまで約350人が参加。特設いけすには約1,300匹のイワナが放流され、参加者は四苦八苦しながら手づかみし、袋に入れていました。家族や親戚と参加した八幡悠斗君(田山小4年)は「10匹捕った。イワナが目の前に来たら、素早く両手を入れてつかむのがコツ」と笑顔を浮かべました。



地域住民や家族連れの帰省者などでにぎわうイワナつかみ

すなっぷギャラリー



市ふるさと大使の沢田知可子さんが開湯30周年を祝い熱唱(8月23日、新安比温泉静流閣)



西根一中の選手らが第38回東北中学校相撲大会で熱戦を繰り広げました(8月10・11日、松尾相撲場)



CALM FEST2017でSHOW441の生演奏に聞き入る来場者たち(8月11日、七時雨地区体験観光施設)



市のイベントを通じて結婚し、1年間愛を育んだ小谷地夫妻へ2回目の成婚祝い金贈呈(8月8日、市役所)



スモールヒル小学校高学年の部で準優勝した工藤琉翔君(8月6日、田山ジュニアサマーチャンプ大会)